

令和3年度事業報告

概要

令和3年度は、基本理念（自主・自立、共働・共助）のもと、令和元年5月に策定した「第三次中期基本計画」に基づき、就業機会の拡大と「高齢者の活躍の場の創出」や「家事福祉援助、子育て支援事業、農作業部門」を重点に、各事業を前年度から継続して取り組むこととしていました。

しかしながら、香川県内の新型コロナウイルス新規感染者数は、増加したままの傾向が続き、まん延防止措置等重点措置の発令が長期化しました。その結果、各種イベントの中止や公共施設における貸館など管理業務の減少、更には、接客・サービス業の就業中止などにより、受注金額の減少が前年度に引き続き、顕著に現れました。

また、新規会員103人が入会しましたが、年度末会員数は、913人（対前年度比39人の減）で2年連続の減少となりました。

請負・委任業務は、履行期間が1か月未満の受注が前年度と比較して約2割減少したものの、1か月以上3か月未満の受注が約1割増加しました。

業務の実績として、請負・委任業務は、受託件数8,792件、契約金額340,814,011円（対前年度比約6.2%の減）、派遣業務は、受注件数74件、契約金額117,349,834円（対前年度比約4.9%の増）となりました。

会員へ知識・技能・安全の向上に繋がる研修の場として、刈払い機作業安全衛生講習会や自動車安全運転研修会等を、新型コロナウイルス感染防止対策を十分に行ったうえで実施しました。

また、草刈りや剪定作業中の事故を防止するため、年間を通して安全パトロールを実施し、ルールの順守と安全意識の向上を具体的に呼び掛け、事故防止に努めました。

しかしながら、傷害事故が8件、賠償事故が6件発生し、傷害事故、物損事故ともに事故件数を減少させることができませんでした。

今後、シルバー事業を拡大・発展させていくにあたっては、新型コロナウイルス感染症に関する情報を的確に捉え、感染防止対策を万全に講じたうえで、これまでの各種事業を継続して取り組んでいくほか、啓発・宣伝活動に一層注力するとともに、研修・講習会等の開催により、会員個々の更なる資質向上にも努め、地域に存在感のある魅力あるセンターづくりに努めてまいります。

最後に、当センターは令和3年度に設立40周年を迎え、これまで10年毎に発刊されてきた記念誌は、コロナ禍が長期化する中で、編纂部会の皆様のご尽力により無事、発刊することができました。

I シルバー人材センター事業

1 会員及び事業実績

(1) 令和4年3月31日現在

区 分	男 性	女 性	合 計
会 員 数	526人	387人	913人
就業実人員	424人	327人	751人
就 業 率	80.6%	84.5%	82.3%

(2) 事業実績(請負・委任、派遣)

区 分	公 共	民間事業所	一般家庭	合 計
請負・委任	104,024,430円	105,771,028円	131,018,553円	340,814,011円
派 遣	7,100,315円	110,249,519円	0円	117,349,834円
合 計	111,124,745円	216,020,547円	131,018,553円	458,163,845円

2 請負・委任による事業

(1) 事業実績

区 分		公 共	民間事業所	一般家庭	合 計
受託 件数	3年度	641件	1,725件	6,426件	8,792件
	2年度	702件	1,793件	6,424件	8,919件
契約 金額	3年度	104,024,430円	105,771,028円	131,018,553円	340,814,011円
	2年度	120,451,027円	110,498,530円	132,439,323円	363,388,880円

(2) 仕事の分類別事業実績

区 分	受注件数 (件)	就業実人員 (人)	就業延日人員 (人日)	契約金額 (円)	
管理的職業	0		0	0	
専門的・技術的職業	6		396	2,178,078	
事務的職業	100		2,514	7,132,635	
販売の職業	4		2,823	3,866,518	
サービスの職業	381		18,122	62,012,068	
保安の職業	0		0	0	
農林漁業の職業	3,029		11,908	79,855,535	
生産工程の職業	116		780	1,175,637	
輸送・機械運転の職業	0		0	0	
建設・採掘の職業	72		90	1,007,827	
運搬・清掃・梱包等の職業	2,976		43,002	183,585,713	
合 計	6,684		603	79,635	340,814,011
令和2年度	6,775		607	83,036	363,388,880

3 一般労働者派遣事業

(1) 事業実績

区 分		公 共	民間事業所	一般家庭	合 計
受注 件数	3年度	11件	63件	0件	74件
	2年度	11件	77件	0件	88件
契約 金額	3年度	7,100,315円	110,249,519円	0円	117,349,834円
	2年度	6,593,935円	105,241,961円	0円	111,835,896円

(2) 仕事の分類別事業実績

区 分	受託件数 (件)	就業実人員 (人)	就業延人員 (人日)	契約金額 (円)	
管理的職業	0		0	0	
専門的・技術的職業	0		0	0	
事務的職業	43		553	3,786,652	
販売の職業	12		309	1,628,482	
サービスの職業	330		14,822	66,968,953	
保安の職業	0		0	0	
農林漁業の職業	9		176	1,314,830	
生産工程の職業	96		1,467	9,547,647	
輸送・機械運転の職業	11		100	308,654	
建設・採掘の職業	0		0	0	
運搬・清掃・梱包等の職業	164		7,955	33,794,616	
合 計	665		265	25,382	117,349,834
令和2年度	651		248	25,153	111,835,896

※就業実人員数には、請負業務に就業した会員も含まれる。

4 職業紹介事業

臨時的かつ短期的な仕事、又はその他の軽易な業務に係る仕事を希望する市内の高齢者を対象に行う有料職業紹介はありませんでした。

5 講習会の開催

香川県シルバー人材センター連合会（以下「県連合会」という）主催の造園、刈払機取扱、介護・家事支援、学童保育など7講習会（受講者25人）を実施しました。

また、当センター主催の衛生講習会（受講者7人）、自動車安全運転研修会（参加者15人）、うたごえサロン（参加者36人）を開催しました。

6 普及啓発

市の「広報丸亀」やセンターの会報誌「輝き」に定期的に掲載するとともに、新たに丸亀・

宇多津地域の生活情報誌「マルータ」への掲載や、県連合会作成の啓発ステッカーを公用車全車に貼りつけ、会員の入会促進を図りました。

7 安全・適正就業の推進

安全就業委員会を開催するとともに、委員による就業現場の巡回と安全指導を行い、安全就業の徹底と環境整備に努めました。また、シルバーの機関誌「輝き」を通して、会員の健康管理と安全就業を呼び掛けました。

適正就業については、ローテーション就業や請負業務から派遣業務に切り替えるなど適正就業の推進に努めました。

実績 就業場所 13カ所 対象者 17人

8 就業分野の開拓・拡大

就業機会の開拓・拡大、また新しい分野の就業機会と継続した受注の確保を図るため、次のとおり営業活動を実施しました。

(1) 営業活動

企業や各種団体及び家庭を訪問し、就業機会と継続した受注の確保や会員勧誘を行うため、役員・会員4名による営業活動を行うとともに、専門部会委員や会員によるPR・勧誘活動等を行いました。

実績 5,575件（うち面談件数 18件）

(2) サポート事業の企画・実施

役員・会員7名により資質向上を図る研修会等を企画・実施しました。

実績 会議 2回、衛生講習会等 1回 参加者数 7人

(3) 輝き食堂の営業活動

週2日（火・金曜日）営業し、弁当の配達（約900食）も行いました。

9 入会説明会、相談・情報提供

入会説明会は毎月2回開催し、早期就業に繋げる臨時の説明会も実施し、併せて就業等に係る相談や情報提供を実施しました。

実績 開催回数 24回、参加者数 121人、会員登録者 103人

10 社会参加活動の推進

コミュニティまつり等への参加は、コロナウイルス感染防止対策の一環として、まつり自体が中止されたため、例年の活動ができませんでした。

11 指定管理事業

市の指定管理者となっている「自転車駐車場5施設」は、年間延べ約300,000台の利用があり、利用者に認められる施設として、利便性はもとより安全対策や清掃・美化に積極的に取り組みました。

また、会員の就業機会拡大と併せ、声かけなど地域とのふれあいを深め、シルバー事業の普及啓発にも繋げています。

1 2 その他の事業

近隣住民の方へ「食のサービス」を提供するため、毎週火・金曜日に「輝き食堂」を開設し、弁当の配達や野菜等の販売を実施しました。

また、新たにニッカリ青江公開記念カードを販売し、好評を得ております。

II 法人管理事業

1 会員の増強等

会員の確保が最も重要なことから、コロナ禍ではありましたが、特に下半期は新規就業開拓の営業活動と併せた入会の勧誘などを行い、会員の増強に努めました。

また、入会の承認を理事会から理事長が行うことに変更し、早期の入会と就業機会の提供に努めました。

その結果、令和4年3月末現在の会員数は、男性 526 人、女性 387 人の計 913 人でした。これは2年連続の減少で、現在もコロナ禍の影響を受けていますが、今後も会員の増強に積極的に取り組んでまいります。

2 公益法人としての対応

3年に1度実施される香川労働局、香川県の検査にあたっては、県連合会及び公認会計士からの指導・助言のもと、公益法人として適切な運営が出来ているとの評価を得るとともに、県内の各シルバー人材センターとの連携により、円滑な事業運営に取り組みました。

3 諸会議の開催

(1) 定時総会

5月28日、丸亀市シルバー人材センター会議室で開催し、会員 661 名(委任状を含む)が出席しました。

(2) 理事会等

理事会は、5月7日、5月28日、7月30日、9月29日、11月26日、2月1日、3月17日の7回開催しました。